

## 湿地センターの夏休み！！（後半）

夏休み特別講座

### 「あなたもセミ博士」

8月6日（土）、セミの講座を行いました。講師は、中村和雄先生です。

まず、参加者は虫捕り網と虫かごを持って、セミ捕りに出発！曇りがちな天気で、あまりセミが鳴いておらず、セミを捕るにはよい条件ではありませんでしたが、みなさん、がんばってセミを捕まえていました。

センターに戻って、中村先生からセミについていろいろなお話を聞かせていただきました。参加者のみなさんは、セミ博士になれたかな？

たくさん捕まえたよ!!

沖縄にはとっても小さなセミもいるんだよ!!



セミはいるかなあ？



丁寧に色をぬっていきます。

夏休みアート教室

### 「鳥の絵を描こう」



8月16日（火）、宮城アケミ先生をお迎えし、鳥の絵を描く教室を行いました。

少し緊張した面持ちで、絵の具セットを手に参加者のみなさんが集まり、講座が始まりました。

アケミ先生の指導で絵を描き始めます。「さあ、まずはたまごを描きましょう。」参加者のみなさんの頭の中には「？」が浮かんだことと思います。

しかし、あら不思議。画用紙には、どんどんコチドリ

の絵が出来上がっていきます。  
2時間ほどの講座でしたが、最後には、完成した絵が黒板にすらりと貼りだされました。同じ写真から描かれた絵ですが、それぞれに表情の違うコチドリで、子供たちの個性が光りました。



たくさんのコチドリが集まりました。

## 夏休み自由研究企画

### 「夏・カニと遊ぼう！パートII」



大人気のカニ観察講座の第2回目、講師に「森の家みんな」の藤井晴彦先生をお迎えして行いました。

最初はちょっと雨模様だったので心配したのですが、そこはさすが晴彦先生。見事に晴れました。

一口にカニといっても、漫湖にはたくさんの種類のカニがすんでいて、それぞれ生活場所が違います。砂地を好むもの、泥が好きなもの、マングローブ林内に潜んでいたり、水から離れた場所に巣穴があったり・・・。

今回は、ワークシートを使って、その違いをチェックしながら観察しました。しかし干潟に出たら、子どもたちはもうカニを追いかけることに夢中。メモをとるのはお父さんお母さん？



まずは望遠鏡でカニの居場所をチェック

まずは望遠鏡でカニの居場所をチェック

夏休

### 「ゴミあるある探検隊」



夏休みの毎週水曜日、「ゴミあるある探検隊」と題して、漫湖河岸のボランティア清掃を行いました。

最初は参加者も少なかったのですが、夏休み後半は、自由研究のテーマにするためか、たくさんの方が参加してくれました。（しかし残念なことに最終回は雨のため、今までのまとめのみ行いました。）

皆様ご存知のように、漫湖干潟は多くのゴミが流れ着きます。昨年のボランティア活動でも毎回大量のゴミを回収していました。しかし最近、特に小緑側の河岸は、他にも頻りにゴミ拾いをしている人がいるようで、少しかれいなのです。僕ら「ゴミあるある探検隊」も負けじとがんばりました。

8月6日にはゴミのカウント調査をやってみました。上げ潮に押されて満潮線付近に溜まったゴミの帯から、適当な場所を1㎡に区切り、その中のゴミを種類分けしました。プラスチックやビニールのかげら、ペットボトルやチューチューアイスの袋などが約10個程度なのに対し、ある場所ではたばこの吸殻がなんと301本！他と平均しても278本という値でした。考えてみましょう。漫湖の河岸、那覇大橋から



みんなで、漫湖のゴミをひろいました。



集めたゴミを種類分けして数えます。

爬龍橋の間は約1kmあります。1mの幅に300本のたばこが落ちていて、単純計算すれば、漫湖の片側の岸だけで30万本のたばこがあることとなります。今回調査した満潮位のライン以外にもタバコが落ちていることを考えたら、実際にはこれより多くなるでしょう。それにしてもビックリですね。

今回参加してくれたみなさん、お疲れ様でした。ポイ捨てをなくすにはどうしたらいいのか・・・宿題できたかな？

# 漫湖水鳥かわら版 26 ~キアシシギ渡りのピーク!!8月~

## 8月

	羽数	先月との比較
ゴイサギ	1	↓
ダイサギ	7	↓
チュウサギ	5	↑
コサギ	9	↑
アオサギ	8	↑
バン	1	→
ムナグロ	24	↑
ダイゼン	4	↑
キョウジョシギ	1	↑
トウネン	41	↑
サルハマシギ	1	↑
アカアシシギ	5	↑
アオアシシギ	10	↑
<b>キアシシギ</b>	<b>80</b>	<b>↑</b>
イソシギ	10	↑
ソリハシシギ	12	↑
ダイシャクシギ	1	↑
チュウシャクシギ	5	↑
クロハラアジサシ	1	↑
コアジサシ	1	↓
カワセミ	1	→
合計	228	↑

8月6日

センターの駐車場に大きなオカガニ登場!!しかも、おなかにはたくさんの卵を抱えたお母さんがニでした。夏に繁殖期を迎えるオカガニたちは、卵を海に産卵します。このオカガニは漫湖へ向かう途中だったのでしょうか?

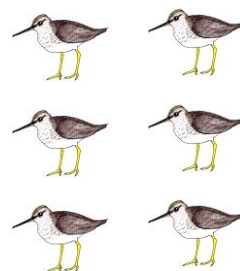


8月20日

満潮直前の漫湖に行って来ました。たくさんのサギ類・シギ類・チドリ類が集まっています。その中でも、目に付くのがキアシシギ。数を数えてみると、なんと80羽!!その数にうれしくなっていました。でも、もっともっとたくさんのキアシシギが漫湖で観察できるようになればいいですね。

8月28日

干潟にアジサシを発見。望遠鏡でよく見てみると・・・なんだか、薄汚れたアジサシです。クチバシと脚は紅色。クロハラアジサシでした。一羽で干潟にたたずむ姿は、少しさびしげでした。



### センターの夏休み (番外編)



#### 紙しばい ケイタの旅

8月中の日曜日に、センターで作成した紙芝居「ケイタの旅」を行いました。漫湖の近くに住んでいるケイタとダイシャクシギのダイスケの物語です。

紙しばいの途中で、生三線、ギターの演奏などもあり豪華な紙しばいとなりました。ボランティアの臼井さんには読み手として参加していただきました。ありがとうございました。

#### 映画上映会

また、夏休み中の土曜日、日曜日を中心にさまざまな映画上映会も行いました。1時間半の映画を見入っている方もいらっしゃいました。センターの夏休み、みなさんに楽しんでいただけたでしょうか?

主催：やんばるアートプロジェクト実行委員会  
**ワイルドライフアーティストによる  
 ヤンバルクイナ原画展・作品展 2005**  
 を行いました。

8月23日から9月6日まで、ヤンバルクイナ原画展・作品展を行いました。野生生物をテーマに作品を製作している全国のアーティストたちの作品展です。

ヤンバルクイナやイシカワガエルなど素敵な作品がずらりと展示されました。

\*この展示会は、今後県内各地で行われるようです。



\*\*\*行事のお知らせ\*\*\*

センター主催 自然講座  
**漫湖水鳥つながい**  
 ～漫湖の自然観察とお話～

日時：9月23日(金) 10時～12時

対象：小学3年生以上

場所：漫湖水鳥・湿地センター

定員：30名・要予約(先着順)

参加費：100円

講師：渡久地 政武先生

(大名小学校教諭)

\*お申し込みは、

漫湖水鳥・湿地センターへ

(098)840-5121

8月	
学童・児童クラブ	
こざくら児童クラブ	那覇市
津嘉山学童クラブ	南風原町
保育園・幼稚園	
とよみ幼稚園	豊見城市
聖マタイ幼稚園	豊見城市
教育機関	
日本文化経済学院	南風原町
那覇バプテスト教会学校	豊見城市

ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ



総入館者数  
49,774人

8月は、団体のお客様が少なかったですが、夏休み中の子供たちがたくさん来てくれました。

さあ、みんなしっかり自由研究ができたかな??

**入館者数**  
**7月 1,660**  
**(うち団体 151)**

\*\*\*編集後記\*\*\*

台風14号やアメリカのハリケーンなど各地で大きな被害を出しています。その状況を見ると、人間の生活ってものろいなあとつくづく感じます。

台風の時、漫湖の鳥たちはどうしているんでしょうね。



米谷 保彦

〈 漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会 (環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市) 〉

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118

開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日: 月曜日 (月曜日が祝日の場合・翌日)、年末年始 (12/29 ~ 1/3)

E-mail: manko\_mizudori@ybb.ne.jp

HP: http://www.geocities.jp/manko\_mizudori/